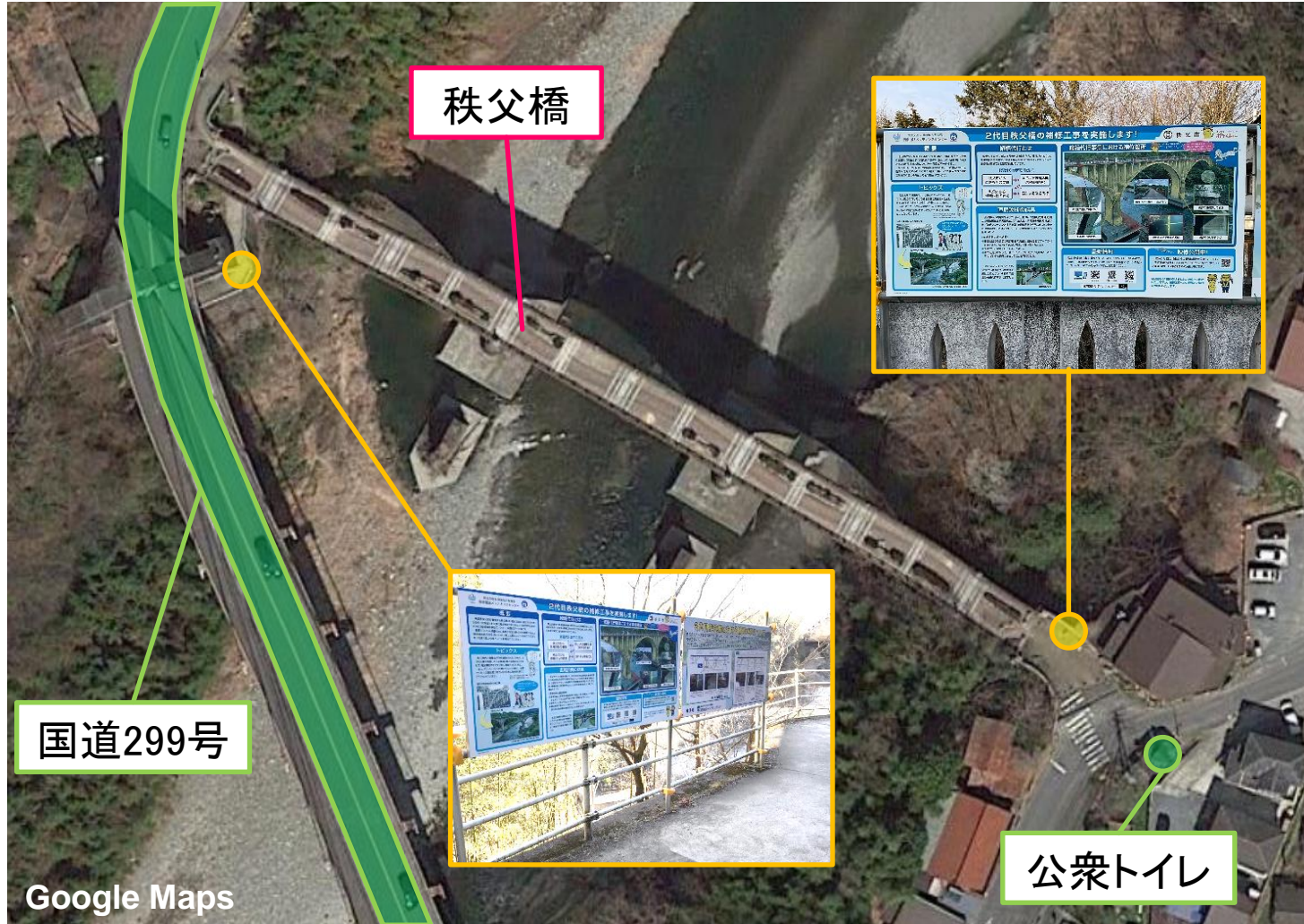


# 秩父橋の事業案内看板を設置しました！【令和4年1月27日現在】



秩父橋の修繕代行事業に係る工事の目的や補修内容を、利用者の皆さまにわかりやすく伝えるために、事業案内看板を公衆トイレ側の入口付近と国道299号側にある遊歩道(黄色丸の箇所)に、それぞれ設置しました。





事業案内看板は、秩父橋の概要や本工事の修繕箇所などを写真で示して、よりわかりやすい説明に努めています。

また、秩父市のイメージキャラクターである「ポテくまくん」や、秩父橋を舞台としているアニメーション作品「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」(通称:あの花)のキャラクターとコラボしています。

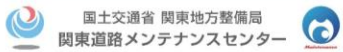


秩父市イメージキャラクター  
ポテくまくん



あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。  
本間芽衣子(通称:めんま)

©ANOHANA PROJECT



## 2代目秩父橋の補修工事を実施します！



### 概要

埼玉県秩父市が管理する秩父橋は、明治18年に秩父市内を流れる荒川に架設された初代秩父橋の2代目として、昭和6年に架設された3径間連続鉄筋コンクリート開閉式アーチ橋です。  
橋長134.6m、幅員6mの本橋は地域住民の生活道路や学生の通学用道路であるだけでなく、橋上公園としても利用されており荒川を跨ぐ憩いの場としても利用されています。

### トピックス

埼玉県内の貴重な近代化遺産であることから、初代秩父橋の現存している橋脚2基と鋼柱2本と合わせて、埼玉県指定有形文化財に登録されています。  
また、アニメーションの舞台としても使われ、全国から多くの観光客が訪れる秩父市の観光資源のひとつとなっています。



### 修繕代行とは

国土交通省では、都道府県または市町村からの要請があり、かつ、高度な技術力を要する修繕工事を地方公共団体に代わって国土交通省が実施できる制度を設けています。

#### 修繕代行までの流れ



### 直轄診断の結果

秩父市からの要請を受けて、令和元年8月に関東地方整備局・国土技術政策総合研究所・独立行政法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」で直轄診断を実施しました。その後、直轄診断の調査結果について技術的助言を添えて、秩父市へ報告しました。

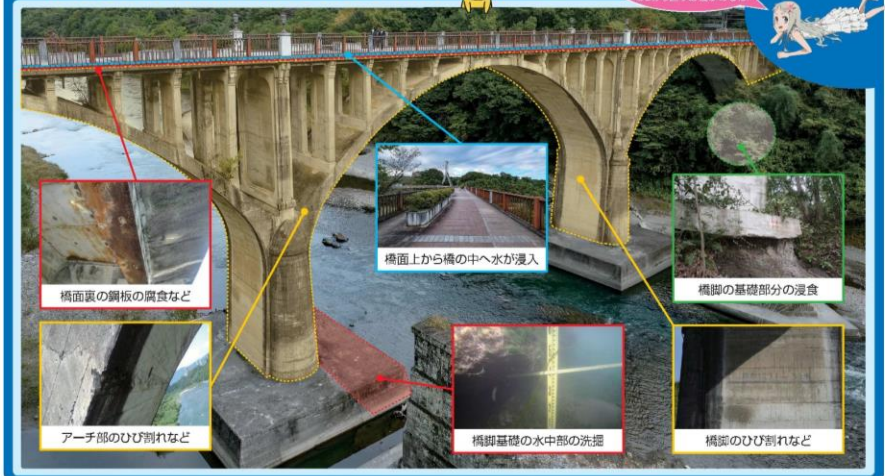
#### 〈直轄診断の報告結果〉

- ◆基礎地盤の浸食及び橋脚基礎の洗掘は、最も重要なアーチ部材を支えるところの変状であり早期に措置を講ずるとよい。
- ◆橋面からの浸水を防止するのがよい。
- ◆橋の利用が車から人へ変わったことから、既に役割を果たしたと思われる補強鋼板は撤去することも可能である。

上記の結果を踏まえて秩父市から修繕代行の要請を受けたことから、令和2年度より修繕代行業に着手しました。



### 修繕代行業における補修箇所



### 最新情報

秩父橋の補修工事は、橋の上部工と下部工に分けてそれぞれ行います。最新の工事進捗状況や工事予定は、下記の関東道路メンテナンスセンターホームページにある専用ページなどからご覧ください。



関東道路メンテナンスセンター

### 映像公開中！

ドローンなどによる秩父橋の撮影映像等を公開しています。随時更新や追加をしますので、こちらからご覧ください。▶  
※動画視聴には、別途通信料の負担があります。

秩父橋をご利用の皆さまにはご迷惑をお掛けいたしますが、補修工事へのご理解とご協力をお願いいたします。

